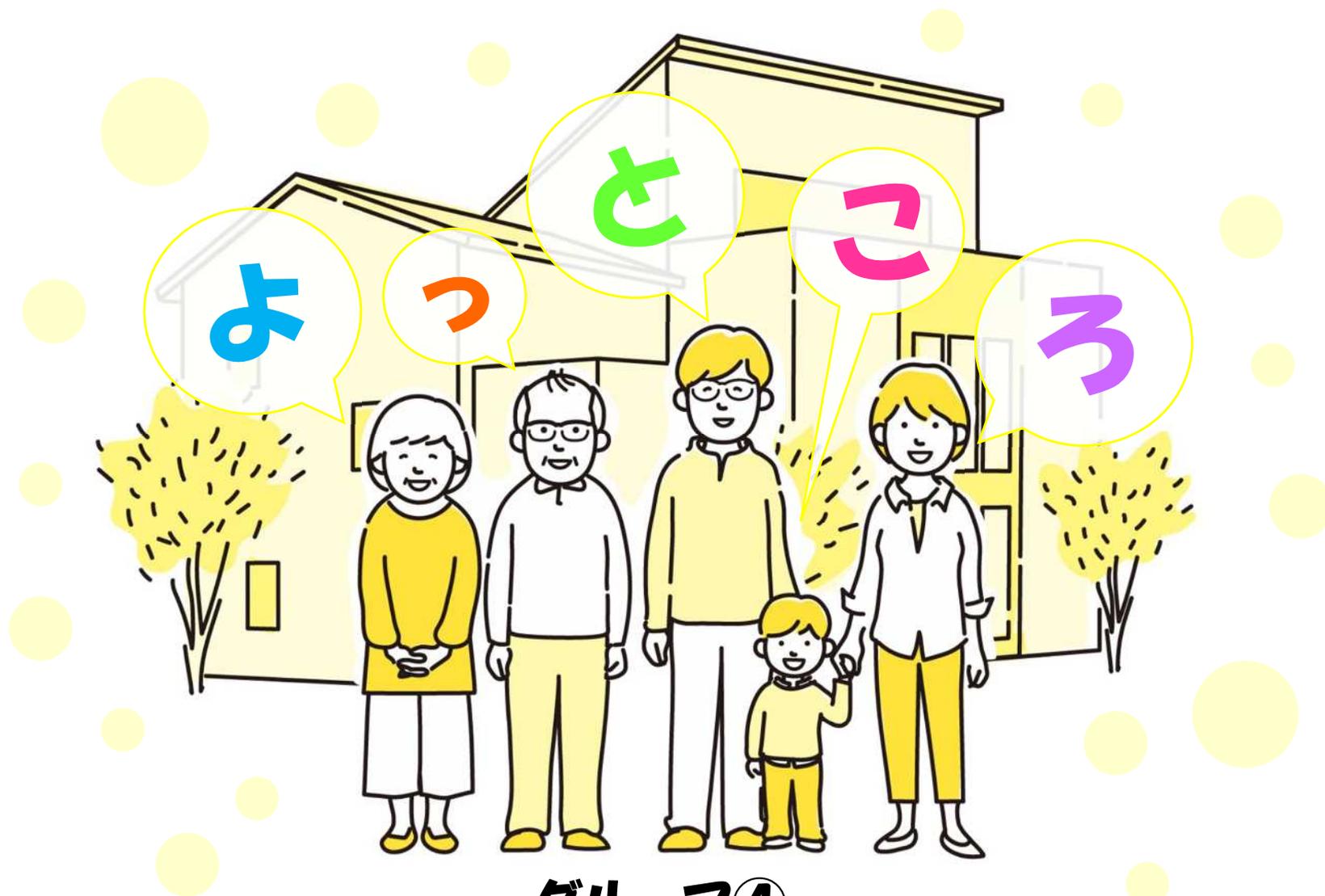


テーマ 誰もが気軽に立ち寄ることができる居場所づくり



グループ④

伊藤 岩田 大橋 大東 国井 佐藤

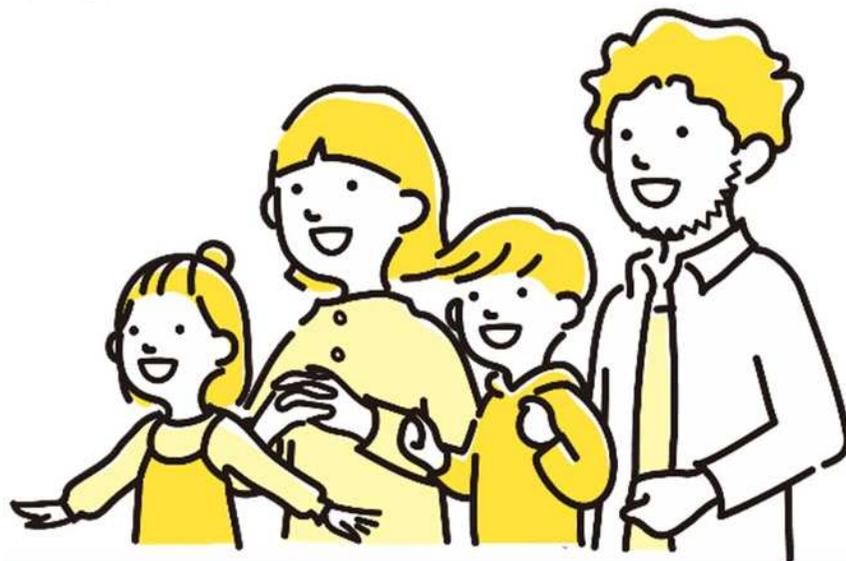
目次

1 岐阜市の現状と課題

2 テーマ設定の背景と理想状態

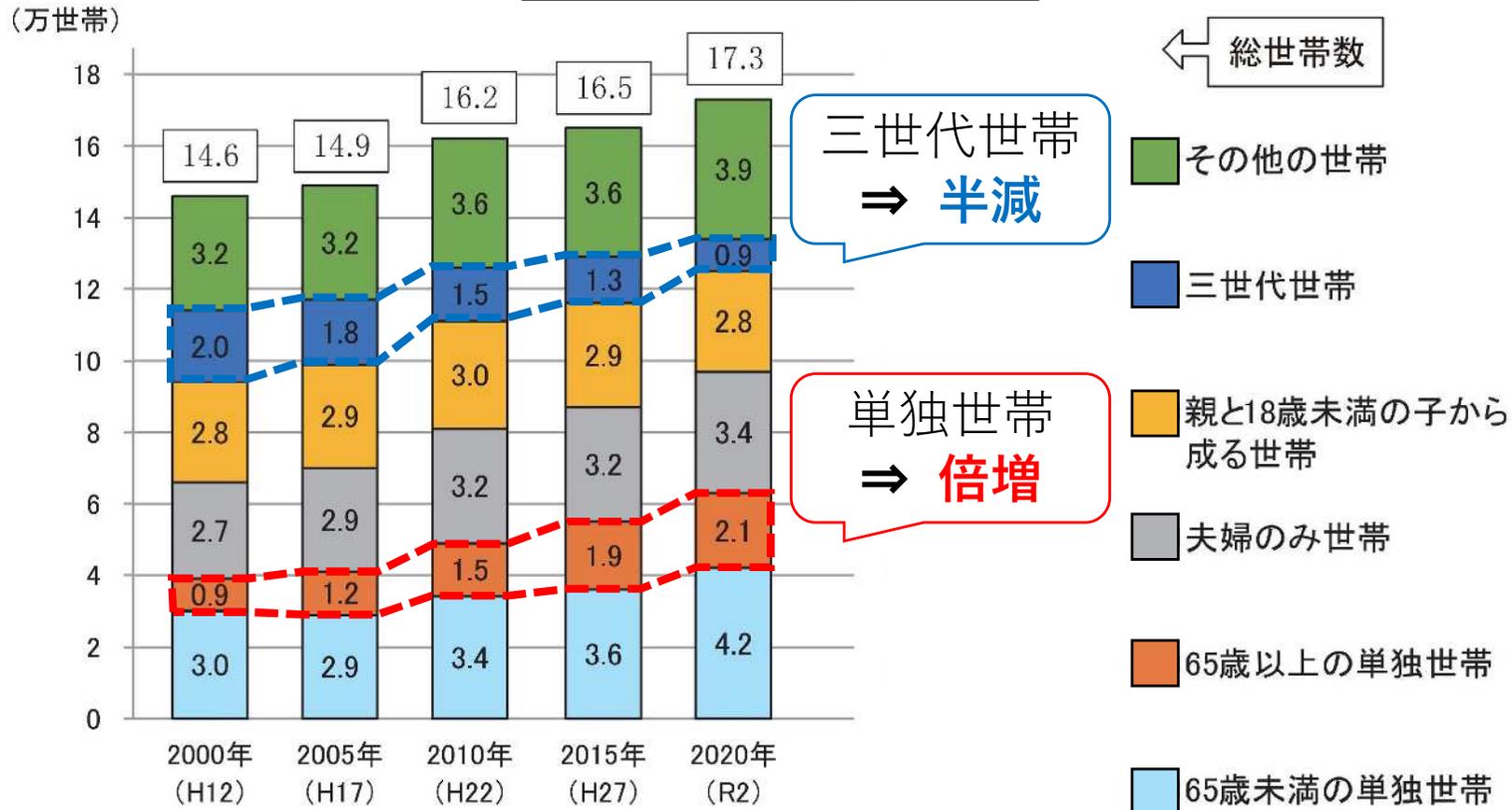
3 提案施策「よっところ」

4 今後の展望 / まとめ



1. 岐阜市の現状と課題

世帯数の推移（岐阜市）



出典：総務省統計局 岐阜市「国勢調査」

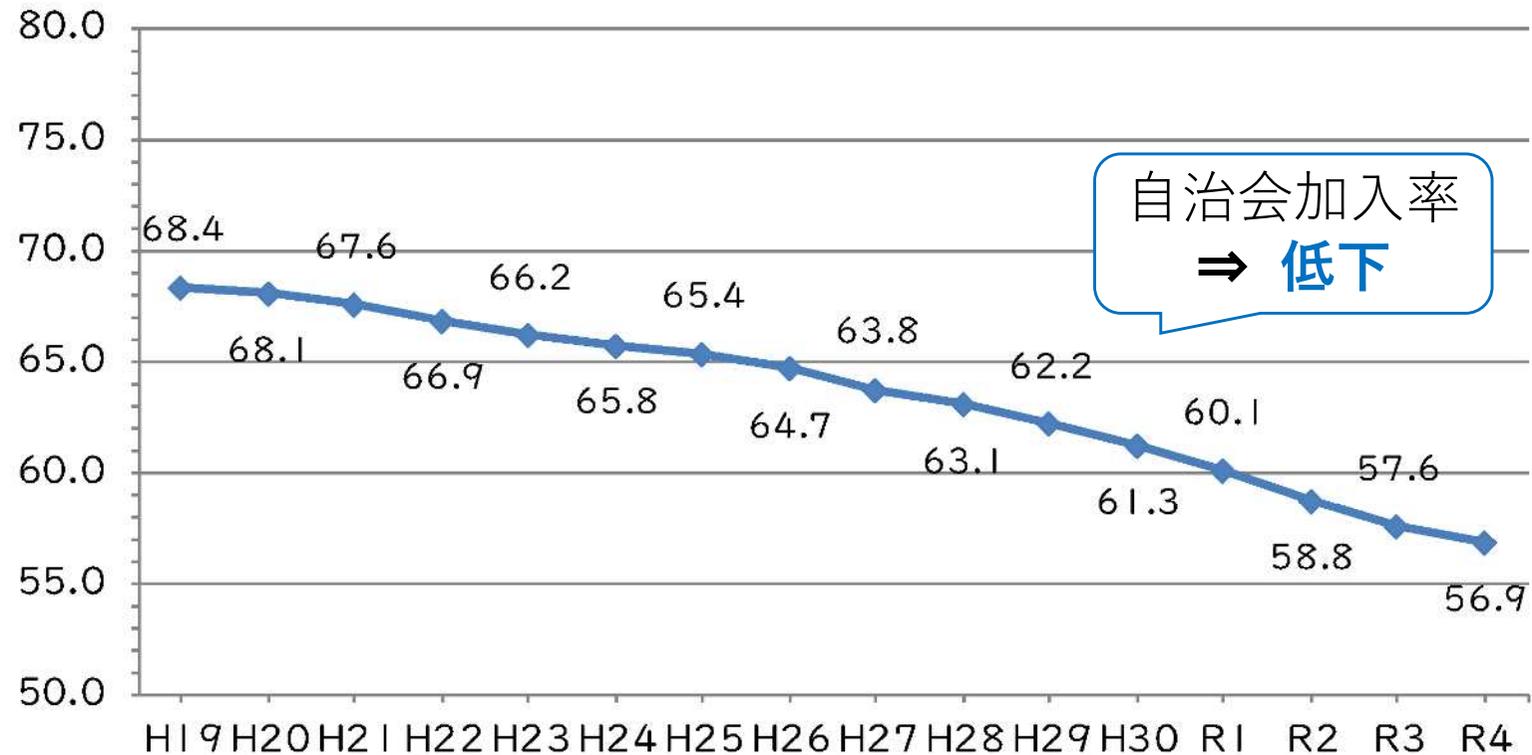
世代間交流が希薄化していく（している）

1. 岐阜市の現状と課題

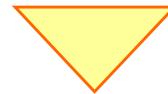
自治会加入率の推移（岐阜市）

（各年度4月1日現在）

（単位：％）

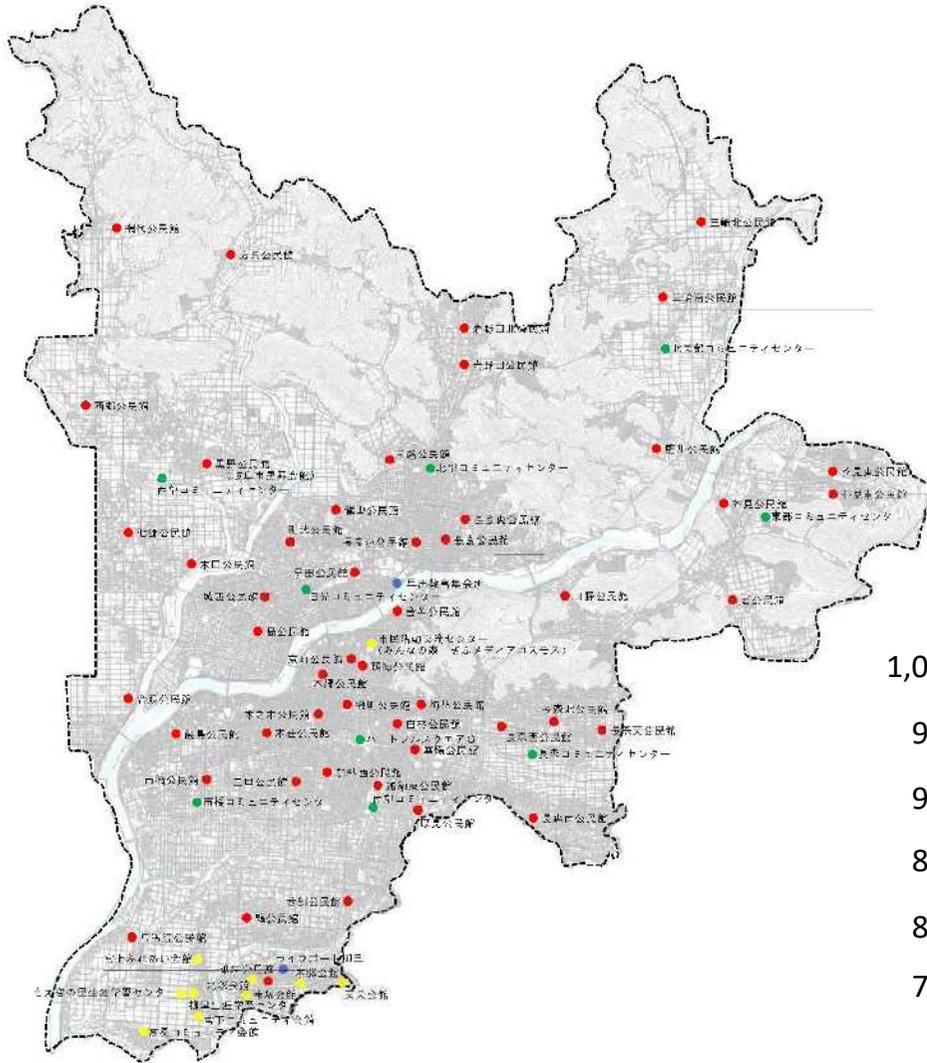


出典：岐阜市協働のまちづくり推進計画 2023-2027

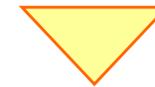


地域交流の偏りや隔たりが柔軟な地域活動の妨げとなる

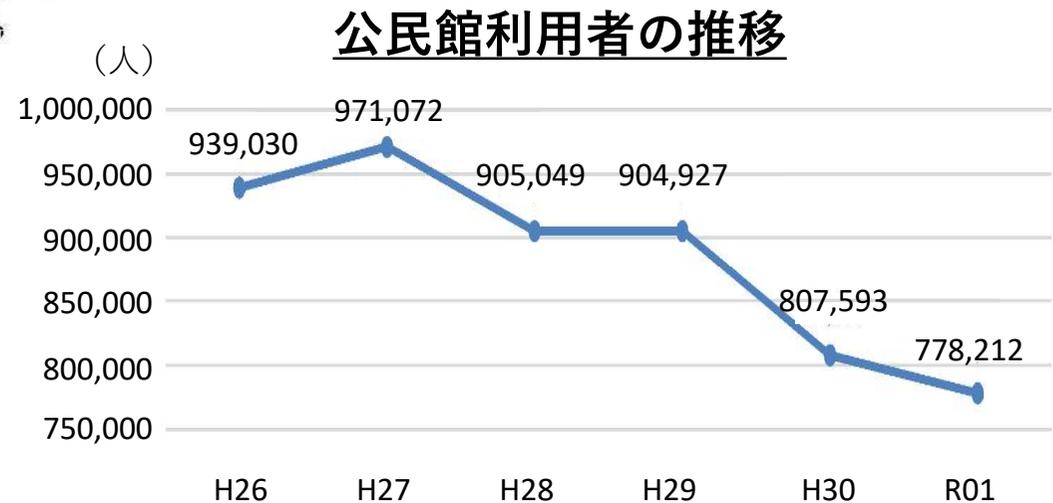
1. 岐阜市の現状と課題



- 公民館 : 50施設
- その他の集会施設 : 2施設
- 生涯学習施設 : 9施設
- その他の学習施設 : 10施設



公民館が最も身近な集会施設



出典：岐阜市公民館個別施設計画

市内の集会施設、生涯学習施設の配置

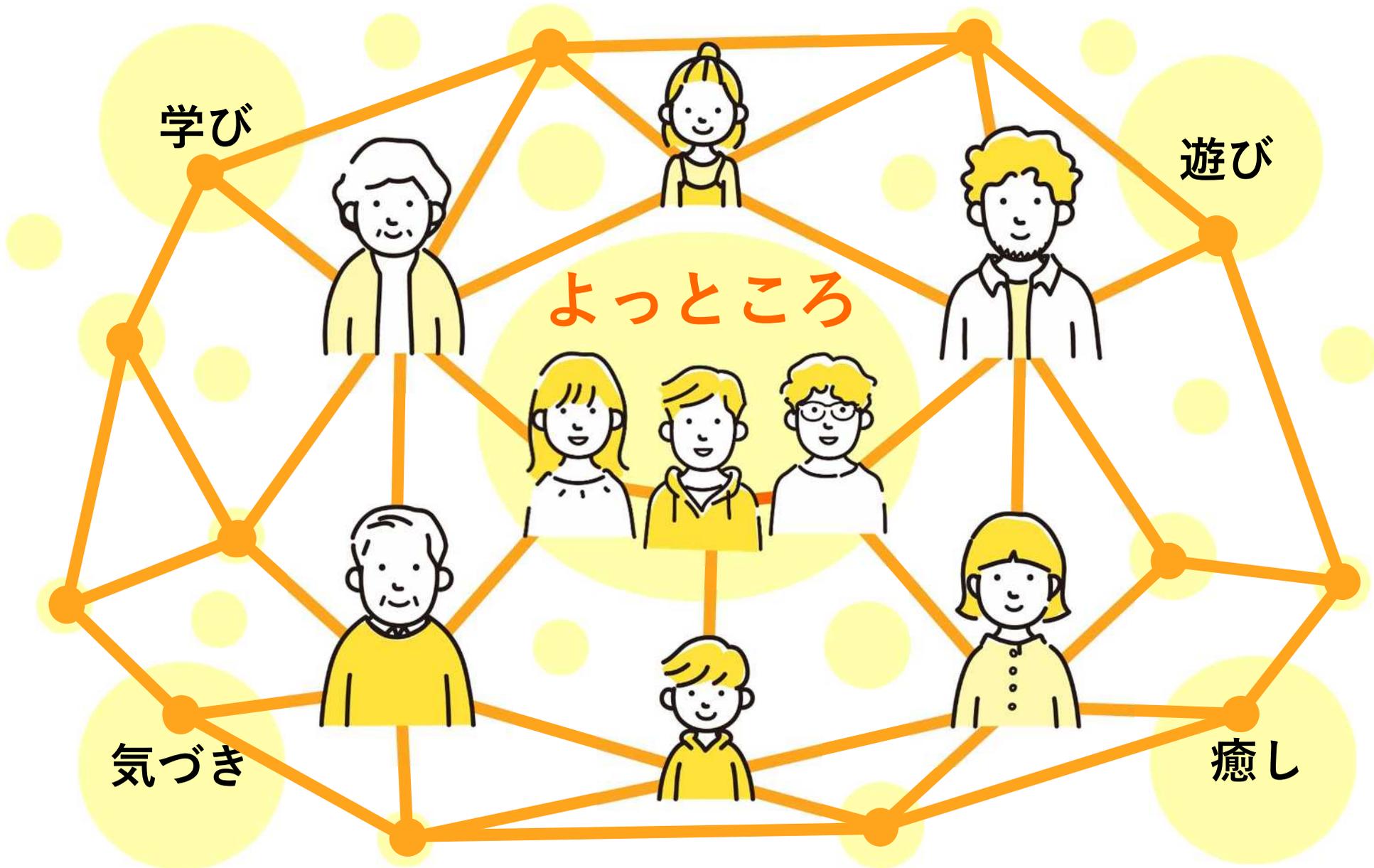
出典：岐阜市公共施設等総合管理計画

利用者は5年間で**約16万人減少**

2. テーマ設定の背景



2. 理想状態



3. 提案施策 「よっところ」

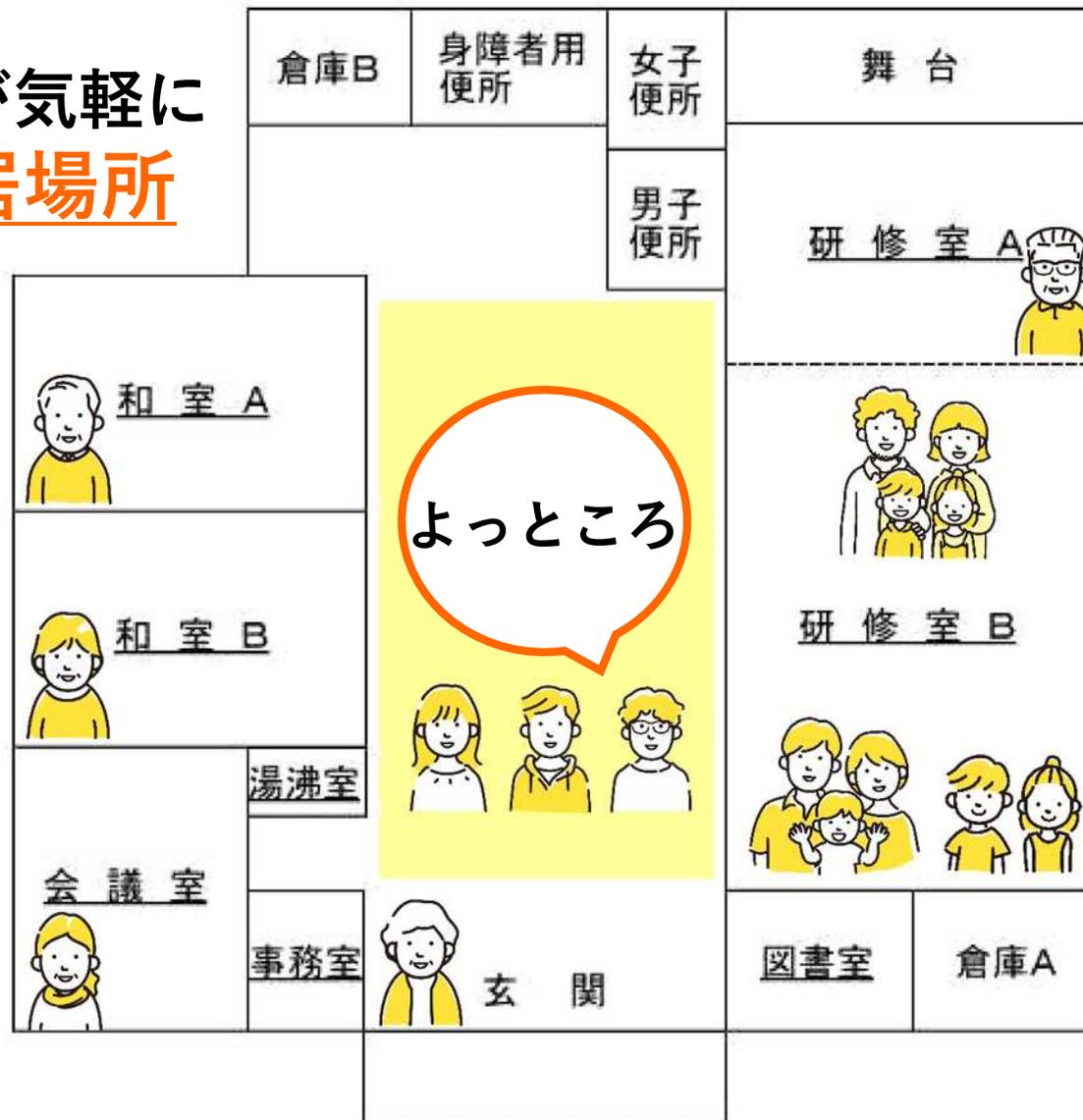
「よっところ」とは

公民館を活用した誰もが気軽に立ち寄ることができる居場所



ロビー

公民館利用者が立ち寄るロビーを活用し、よっところを開設する



3. よっとこらー(よっところ実行委員会)の配置

学生
スタッフ

「よっとこらー」とは

岐阜市の
若手職員



= よっところ
実行委員会

	学生スタッフ	岐阜市の若手職員
対象者	地域に暮らす大学生・中高生	入庁1年目～3年目の職員（20代）
形態	ボランティア	ボランティア
人数	1地域 3名～10名	若干名
活動内容	地域のニーズを調査し、よっところの運営を行う	学生スタッフの補助、関係各所との調整を行う

地域ニーズに沿った「よっところ」を目指す

3. よっとこらーの募集・育成

よっとこらーの募集方法と活動の魅力

学生スタッフ ⇒ 大学等で「よっとこらー」募集のチラシを掲示
SNS公式アカウントで募集

若手職員 ⇒ 庁内公募で希望者を募集

地域を
知る



学生スタッフ①

社会を
学ぶ



学生スタッフ②

人事
考課票



若手職員③

岐阜市を
知る



若手職員④

・ 公民館を起点とする人脈づくり

・ 広報ぎふで活動を表彰

よっとこらーの育成

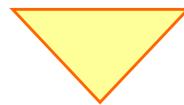
- ・ 勉強会を開催
⇒ 有識者を講師として招き、コミュニティ形成に必要な知識、スキルを身につける
- ・ 他都市の住民自治による成功例を調査 ⇒ 現地にて体験学習を行う

3. 活動の例(地域版ナンジャモンジャ)



- ①謎生物が描かれたカードをめくる
- ②その人のセンスで特徴を捉えた名前を付け、全員で覚える
- ③再び同じ謎生物が描かれたカードがめくられたら、その名前をいち早く叫ぶ
⇒最終的に枚数をより多く集めた人が勝ち！

ナンジャモンジャ・シロ&ミドリ
株式会社 すぐろくや



地域住民の顔写真を撮影し、『**地域版ナンジャモンジャ**』を作成



表面

- ・織田 信長
- ・愛知県出身
(尾張国)
- ・必死に生きてこそ
その生涯は光を放つ
- ・鷹狩り、茶の湯、
相撲

裏面

同じ地域に暮らす人を
知ることができる



認知症予防

3. イベントの例(クッキングカフェ With 岐女短生)

Before



隣接した小学校等の家庭科室

After



クッキングカフェ

「食と健康」の大切さを伝える
健康 ⇒ not only 身体,
but also 心
「食」を通じた
コミュニケーションで
身体と心の健康を保持



岐阜市立女子短期大学 健康栄養学科

地域住民に向けた料理講座を開催

皆で楽しく会話をしながら、準備、調理、食事、
後片づけまでを行う

食品の一部は、「よっところ利用者」からの提供
(例) 家庭菜園で育てた野菜や果物 など

月1開催を想定



3. SNS公式アカウント開設とスマートロック導入

よっところを知るきっかけ

- ・自治会の回覧板でお知らせ
- ・広報ぎふでお知らせ
- ・**公民館のHP**でお知らせ

受動的な広報活動



SNS公式アカウント開設
(タブレット支給)

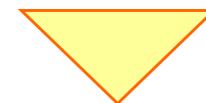
能動的な広報活動



公民館の管理体制の見直し

現状：公民館で鍵を管理

理想：公民館関係者で鍵を管理



スマートロックの導入

- ・自動で施錠（閉め忘れ防止）
- ・カギの履歴を確認
- ・合カギのシェア（最大20名）

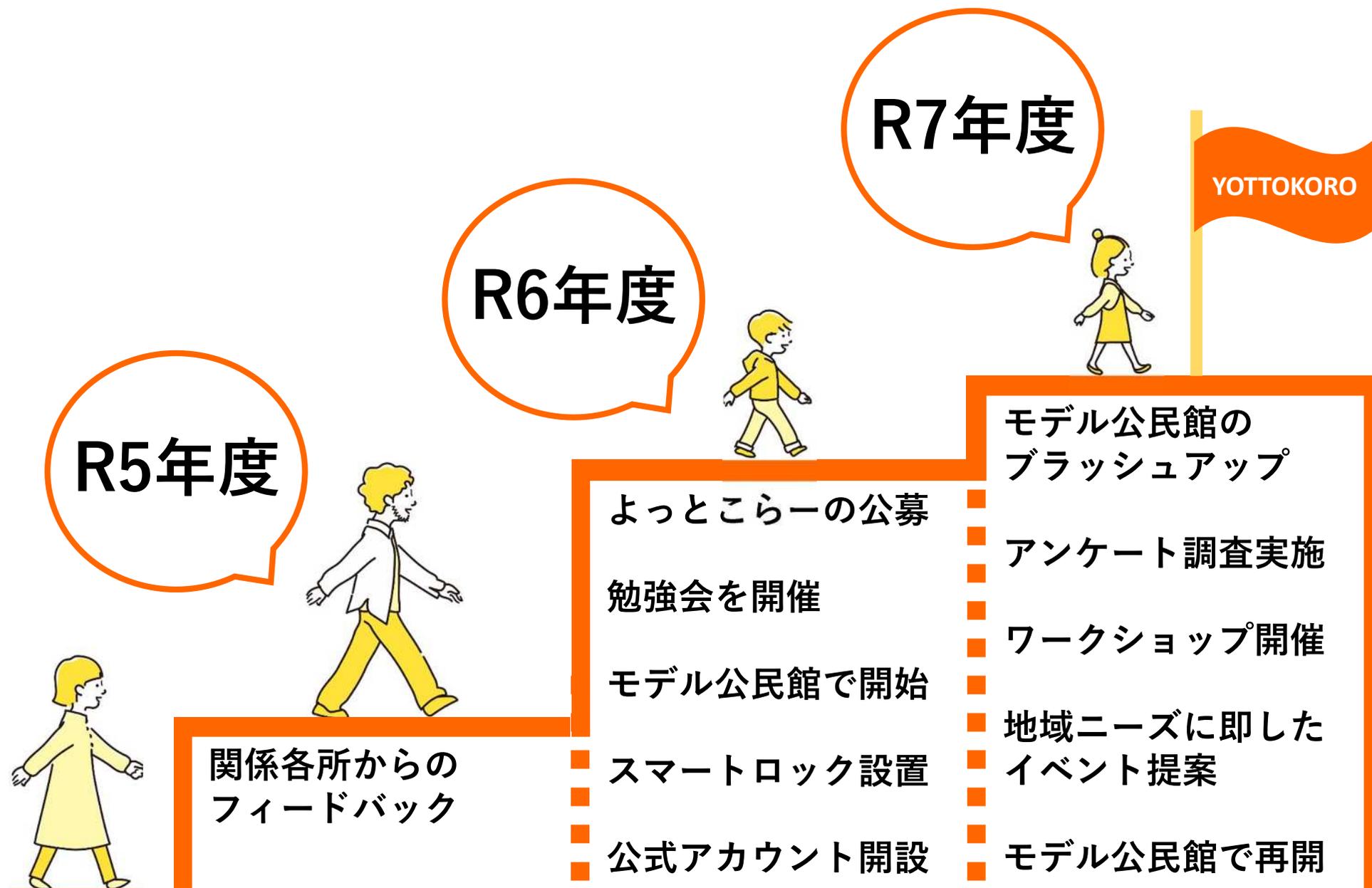


お互いに確認

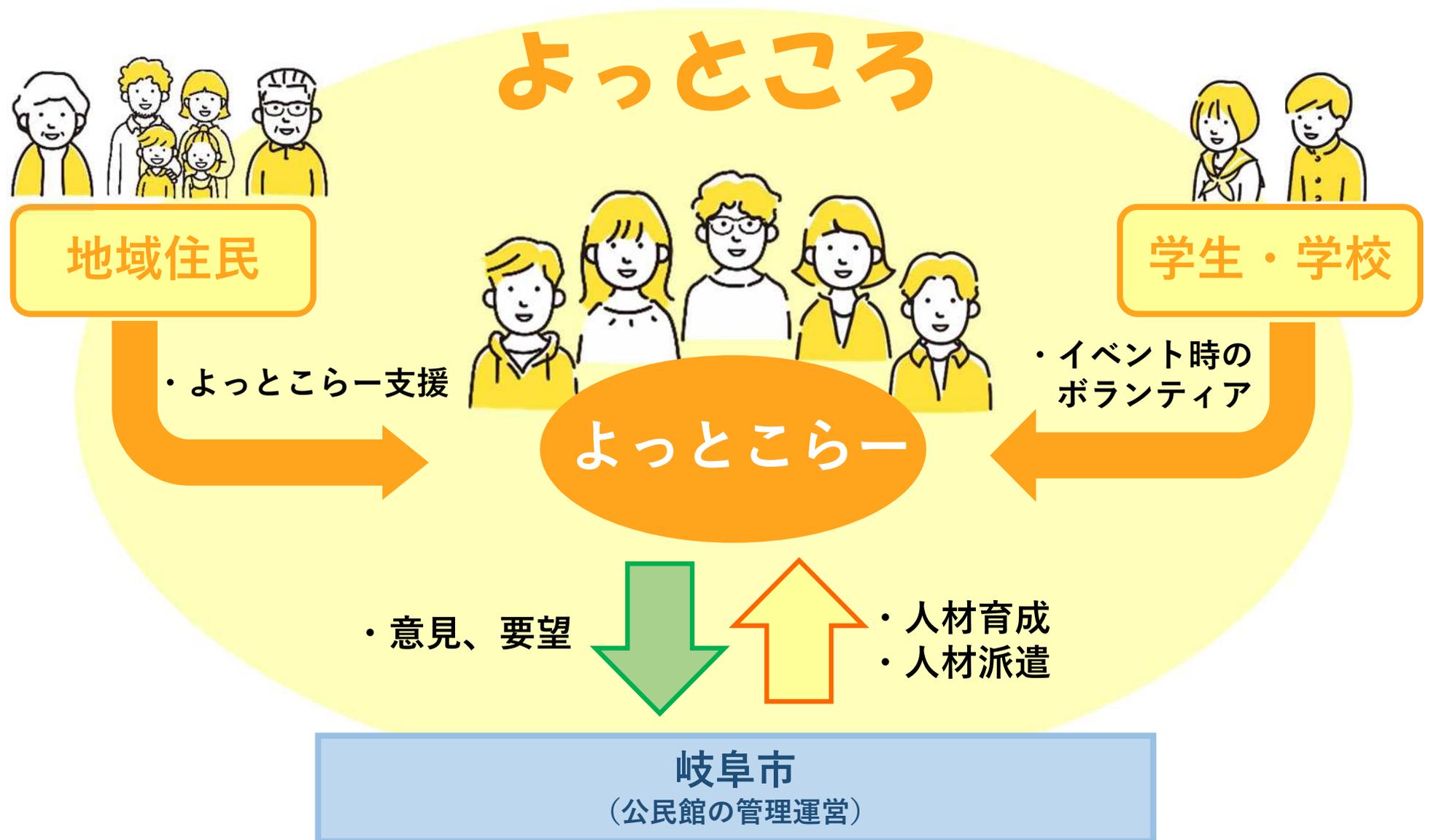


避難所開設の効率化も可能

4. ロードマップ



4. スキーム図



4. スモールスタート 令和6年度 財源考察

備品費

品目	単価 (円)	数量
スマートロック	20,000	1
タブレット端末	100,000	1

- ※1 机などの備品は公民館にある既存のものを活用する
- ※2 勉強会開催費、有識者による育成・助言費
- ※3 「地域版ナンジャモンジャ」など日常の活動のための費用
- ※4 トライアル期間中の3カ月間で「クッキングカフェ」などのイベントを計3回開催

項目	支出 (円)
備品費 ※1	120,000
通信費	30,000
よっところら一育成費※2	1,350,000
活動費 ※3	100,000
イベント開催費 ※4	300,000
予備費用	100,000
合計	2,000,000

4. KPI評価の考察

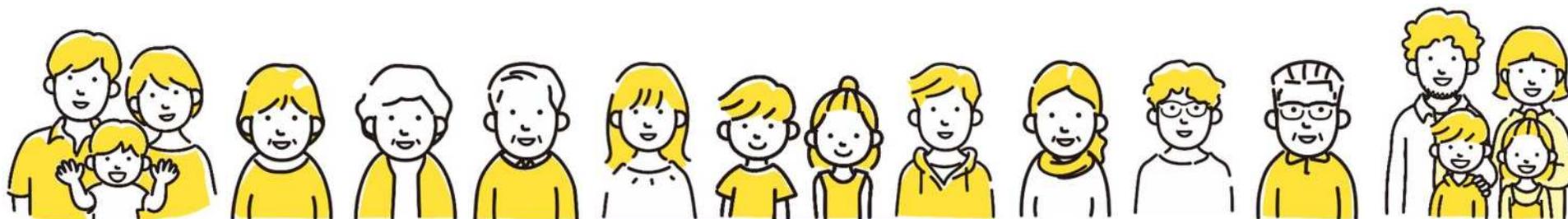
令和7年度のKPI評価

よっところ利用者を対象にアンケート調査を実施。

評価項目

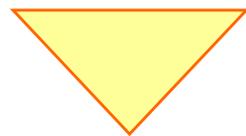
- ・ 地域における『よっところ』認知度
- ・ 『よっところ』を居場所と感じているか
- ・ 利用のきっかけ
- ・ 交流の増減

翌年度以降に、評価項目で新規利用者数の増加率を測ることで、地域における交流が活発化しているかをみる。

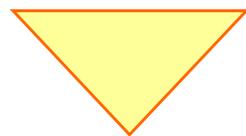


4. まとめ

公民館長、公民館主事が承諾し、
よっところーが集まった公民館で実証実験



よっところを希望する公民館に開設



つながり支え合う地域社会へ



ご清聴ありがとうございました！

